

新潟県 P T A No.119

発行 新潟県小中学校PTA連合会
編集 広報委員会
 〒950-0965
 新潟市中央区新光町7番地2
 新潟県商工会館5階
Mail ngtknpta@coral.ocn.ne.jp
[ホームページもぜひご覧ください!](#)
 新潟県PTA連合会

目次

- 1面 会長あいさつ・役員一覧
専門委員会の活動について
- 2面 第23回新潟県PTA広報紙
コンクール
- 3面 令和7年度 本部主催研修会
第73回日本PTA全国研究大会
石川大会
教育をよくする県民会議の
請願署名について
- 4面 一般社団法人新潟県PTA安全
互助会からのお知らせ
小・中学生総合補償制度

県P連スローガン

子どもたちの未来に希望と夢を

～地域で育てる生きる力～



会長あいさつ

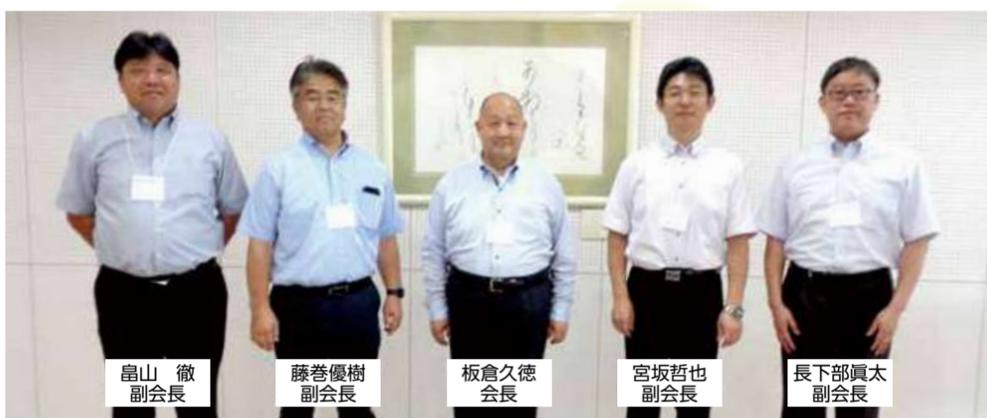
会長 板倉 久徳

日頃よりPTA活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。本年度より県P連会長を務めさせていただくことになりました板倉久徳です。よろしくお願いいたします。

県P連では「子どもたちの未来に希望と夢を～地域で育てる生きる力～」をスローガンに掲げ、さまざまな事業に取り組んでおります。各郡市P連から選出いただいた理事の皆さまには、教育問題委員会・広報委員会・組織検討委員会のいずれかに所属していただき、学校や家庭、そして子どもたちの周囲で生じている課題について検討・活動を進めていただいております。また、新潟県をはじめとする関係団体からの要請に応じ、会議への出席や諮問への対応を行い、県内のPTAを代表して意見を述べる役割も担っております。

子どもたちの教育には、学校だけでなく、家庭や地域社会との連携が欠かせません。いじめや不登校、ネットトラブル、部活動の地域展開など、多様な課題に対して関係者が力を合わせ、解決に向けた取り組みを進めていきたいと考えております。

PTA活動の基本は、各学校での日々の活動にあります。子どもたちの健やかな成長のために、会員の皆さまが協力し合い、子どもたちと関わる大人の笑顔が広がるよう、楽しみながら活動を続けていただければ幸いです。県P連としても皆様と協力して活動していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



富山 徹 副会長

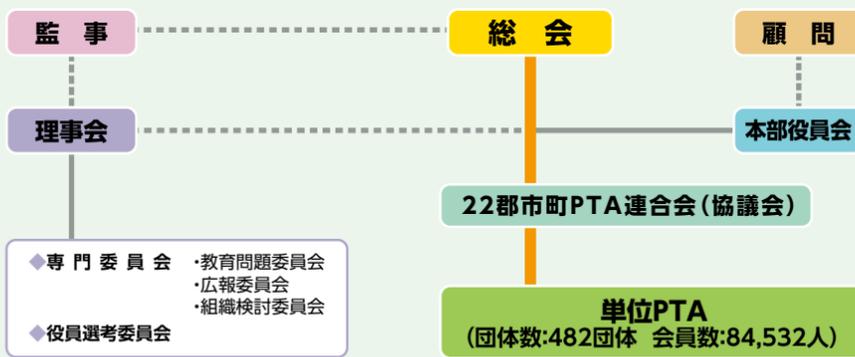
藤巻優樹 副会長

板倉久徳 会長

宮坂哲也 副会長

長下部眞太 副会長

新潟県小中学校PTA連合会組織図 (令和7年8月5日現在)



各専門委員会 今年度活動方針

教育問題委員会活動方針 教育問題委員長 横田 朋巳

今年度の当委員会は「子どもの学びは今と昔でどう変わってきたのか」という視点で、時代による教育の変化、それに伴う子どもたちの悩みや困りごとを理解し、保護者として少しでも子どもたちを支える事ができるような活動を行います。



広報委員会活動方針 広報委員長 鈴木 博美

時代に合わせたカタチを求められるPTA広報ですが、私たちは流し読みされる紙面ではなく、保護者・先生・関係各所の皆様の手を目に留まる有意義な情報を届ける広報紙づくりを考えていきます。



組織検討委員会活動方針 組織検討委員長 吉田 智也

PTA組織検討委員会は、より効率的で参加しやすいPTAの在り方を目指し、現行組織の課題整理と改善案の検討を行います。保護者・教職員の意見を尊重し、柔軟で持続可能な組織づくりを推進します。



令和7年度 役員

委員会…教：教育問題 広：広報 組：組織検討

役職	所属	氏名	委員会
会長	新発田	板倉 久徳	
副会長	十日町市津南町	藤巻 優樹	教
副会長	新発田	長下部眞太	広
副会長	上 越	富山 徹	組
副会長	柏 崎	宮坂 哲也	広
監事	小学校長会	土田 利康	
監事	長岡市出雲崎町	柿本 英信	
監事	五 泉	佐久間哲平	
理事	上 越	鈴木 博美	広
理事	上 越	横田 朋巳	教
理事	糸魚川	山口 正人	広
理事	妙 高	滋田 正樹	組
理事	長岡市出雲崎町	中村 一也	広
理事	長岡市出雲崎町	吉田 智也	組
理事	三 条	大久保裕司	教
理事	柏 崎	泉 敬	組
理事	加 茂	波塚 隆行	広
理事	見 附	田代 和美	教
理事	小千谷	大矢 諭志	教
理事	十日町市津南町	柳 典孝	組
理事	南魚沼郡市	大塚 雪乃	組
理事	魚 沼	関 善博	教
理事	田 上	渡辺 勇祐	広
理事	新発田	後藤仁義志	教
役員			
理事	五 泉	齋藤 恵子	広
理事	燕・弥彦	矢島 才	広
理事	村上市岩船郡	太田 正平	組
理事	阿賀野	五十嵐友和	教
理事	佐 渡	岩崎あゆみ	組
理事	胎 内	坂上 稔	組
理事	聖 籠	吉川 香織	教
理事	阿 賀	大江 慎	広
理事	小学校長会	小林 秀智	教
理事	中学校長会	大川 正史	組
理事	教職員組合	米樹 将太	広
理事	教職員組合	鈴木 宏子	教
顧問	小学校長会	藤本 高雄	
顧問	中学校長会	金山 光宏	
顧問	県P連	岩淵里江子	
顧問	県P連	宮下あさみ	
顧問	県P連	今井 康弘	
顧問	県P連	小野 洋	
顧問	県P連	百都 順也	
事務局長	県P連	市村 吉之	
事務局次長	県P連	玉木 浩	
事務局員	県P連	大久保祐子	
事務局員	県P連	羽田野悦子	

事務局長あいさつ

新潟県小中学校PTA連合会
事務局長 市村 吉之



このたび、事務局長を務めさせていただくこととなりました市村吉之です。微力ではございますが、子どもたちの健やかな成長と、保護者・教職員の皆さまの連携を支える活動の一助となれるよう、誠心誠意努めてまいります。よろしくお願いいたします。

第23回新潟県PTA広報紙コンクール入賞PTA



代表者 本間 寛道
皆さまと築いた活動を誇りに、深く感謝申し上げます。



中学校の部
最優秀賞

糸魚川市立糸魚川中学校PTA



代表者 佐久間 純
見て楽しいを目標に、先ず大人が楽しんで活動しました。最優秀賞という結果に大変嬉しく思います。



小学校の部
最優秀賞

胎内市立中条小学校PTA



新発田市立第一中学校PTA



写真賞
見附市立名木野小学校教育協会



三条市立第二中学校PTA



企画賞
新発田市立豊浦小学校PTA



新潟県立津南中等教育学校PTA



上越市立大潟町小学校PTA



レイアウト賞
長岡市立深沢小学校PTA

昨年引き続き審査に参加させてもらい、今年もレベルの高さとバラエティの豊かさに目を見張りました。それぞれの広報紙に優れた点があり、審査で点をつける際は非常に迷いました。レイアウトや写真はどの学校のものも優れていました。ただ学校の行事を紹介するだけでなく、PTAとしての視点をしっかり報じている紙面に惹かれました。小学校の部最優秀の中条小「ごんせん橋」はPTAの学校活動への積極的な参加が感じられる紙面でした。「逃走中!!」校長先生を助け出せ!!のフロント写真はとも目を引き、どんなイベントなんだろう? と興味をかきたてられました。特集の紙面からイベントの楽しさが伝わってきました。限られた紙面スペースですが、どんなルールでどのように進化したのかが分かる記事があると、さらに良かったと思います。思い切った見開き展開にする手もあったかもしれません。PTA会長さん

と校長先生へのインタビューでは、野球でならした2人を「今年のバッテリーに死角なし」の見出しで紹介し、充実した内容でした。中学校の部最優秀の糸魚川中「笑顔」はレイアウトの秀逸さを目を引きました。合唱コンクールの写真を横ワイドで展開したのは効果的でした。題字「笑顔」のデザインも毎回違う方が担当されているようで、大変凝った作りだと思いました。保護者の方の声もしっかり紹介されていますが、もう少し多めでも良かったかもしれません。三条市立第三中の「きずな」には生徒のご家族の声がたくさん紹介されていて、PTA活動の積極さと学校への思いの深さを感じました。豊浦小「こころ」の卒業を祝う紙面では、たくさんの似顔絵とともに「未来の自分に向けて「大切にしたい言葉」を紹介した紙面が素晴らしいと思います。ひとりひとりの言葉を熟読しました。

深沢小「タヤケ」はレイアウトのうまさが見てわかりました。名木野小「育伸会便り」では児童たちの笑顔のいい写真がたくさんあり、見られてしまいました。新発田市立第一中の「だいいち」もレイアウトが上手でした。写真が効果的に配置され、色の使い方も派手ではないものの、読みやすい紙面でした。津南中等教育学校の「未来」は各ページともすっきり読みやすい作りでした。大潟町小の「あらいそ」の運動会の特集からは効果的な写真と文字の配置で児童の頑張りが声が届いていました。新聞の編集の仕事に携わって30年以上になります。毎日、レイアウトや見出しに頭を悩ます日々です。今回楽しく紙面を読ませていただく中で、日々の編集作業のヒントもいただくことができました。大変良い機会をいただきました。ありがとうございました。広報紙の編集はPTAのあり方や学校生活について深く考える機会に思います。読んで楽しく内容の濃い広報紙を作ることは、児童・生徒、家族、教職員の学校生活の充実につながります。今後も素晴らしい広報紙が発行され続けることを願っています。

第23回新潟県PTA広報紙コンクールの審査に参加して

新潟日報社編集局メディア編成センター第一部長 小黒 啓一様



(応募数：小学校7校 中学校8校)

校種	賞	単位PTA名	広報紙名
小学校の部	佳作	南魚沼市立五十沢小学校PTA	きずな
	佳作	糸魚川市立能生小学校PTA	はばたき

校種	賞	単位PTA名	広報紙名
中学校の部	佳作	長岡市立青葉台中学校PTA	あおば
	佳作	見附市立南中学校PTA	Nanchu
	佳作	新発田市立豊浦中学校PTA	豊中Shibata
	佳作	阿賀野市立安田中学校PTA	けやき

※ 最優秀賞、企画賞、写真賞、レイアウト賞は、全国小・中学校PTA広報紙コンクールへ推薦いたします。

令和7年度 研修会 本部主催

令和7年7月5日(土) 妙高市新井総合コミュニティセンター

講師：上級教育カウンセラー 横澤富士子様
演題：こどものホンネと大人のタテマエ
～今日から自分ができること～



講演を通して学んだこと

私は横澤先生のご講演を拝聴するのは2度目となります。前は長女が小学生低学年の時でしたが今回は中学生となり改めて勉強になりました。講演では横澤先生ご自身の子育て、そしてカウンセラーとして関わった子ども達から学んだ事を基に楽しくお話してくださいました。その中でも反抗期のお話もあり「信じて任せて待つ」「甘えがあるから反抗もできる」ということが強く心に残りました。本講演で学んだ事を日々の子育てに活かしていければと考えます。

県P連 副会長 長下部 真太



笑いを交えながらも深く考えた講演会

本部主催の研修会に参加し、講師横澤富士子さんのお話を伺いました。育児休暇明けの職員を誘って一緒に学ぶ機会をもてたことは、大変有意義でした。講師の言葉に耳を傾ける彼女の姿から、教師としての真剣さと親としての思いが伝わりました。日常でつい見過ごしてしまう子どもへのまなざしを改めて意識する良い機会となり、学校・家庭・地域がよりよい形につながっていくよう、学んだことを活かしていきます。

妙高市小中学校PTA連合会 三田村 尚子



こどものホンネってなんだろう

今回横澤様の講演を聞いて、今後の子育てに生かしたいと思ったことを紹介します。それはこどもの会話の中に「わかろうとする気持ちで聞く」というポイントを入れてみる事です。こどもにはこどもの言い分があり、心が成長する中で甘えと反抗を繰り返すとお話がありました。こどもの成長を願うあまり、親は焦ることがあるかもしれません。わかろうとする気持ちを持ちながらこどもと接し、優しさと思いやりを持ってこどもの気持ちを受けとめてあげたいです。

加茂市PTA連絡協議会 波塚 隆行

第73回日本PTA全国研究大会

石川大会

令和7年8月22日(金)・23日(土)

持続可能な未来づくりのために ～創造と協働を 石川から～



参加してきました!

特別第1分科会 サステナブルなPTA活動を構築するために ～今、改めて、PTA活動の存在意義を問う～ に参加して

県P連 副会長 宮坂 哲也

少子化や働き方改革と生活が激変している現代、PTAも今まで通りとはいかず活動の是非や入会の是非だけが大きな問題として注目されています。実はPTAという組織の根本や目的を知らない事が原因の一つだと学びました。

子育てする上で全ての大人が子育てで悩む、それを考え学ぶ場所というのもPTAの目的や役割の一つです。また、子どもの教育は学校と家庭と地域が責任を分けあう必要があることを、PTA発足の国からの文書やPTAの歌の歌詞中に強く込めています。責任を分けあうための組織というのもPTAの目的や役割の一つです。

時代にあった改編と同時に本来PTAが持つ目的・役割を理解してもらうことがこれからのPTA活動には必要だと感じました。



第1分科会 子供の意欲を高める家庭教育 ～子供は家でこそわがままであれ～ に参加して ～子どもの『主体的選択』を促そう!～

聖籠町PTA連絡協議会 高澤 樹

急激な社会の変化により、子どもたちは多様な価値観や情報に触れる機会を持つ一方で、多くの混乱や不安を抱えて、問題行動を引き起こします。非行の専門家である講師から、問題行動のそのメカニズムをお聴きし、その側面から親としての役割を考える時間となりました。家庭教育では、子どもたちの『目線合わせ』をして、子ども自身の主体的選択を促すことが大切だと学びました。愛する地域の子どもたちが幸せで元気に育ち、社会の一員として成長してもらいたい! そのために私たちも学び、伝えてまいりましょう。



編集後記

PTAのあり方について昨今取り沙汰されています。私たちは今、変化の時代にいると感じています。PTAにもその波は押し寄せていて、確実に呑み込まれることになると思います。親御さんや先生、事務局の方などこれまでの方法ではうまくいかないことも多いでしょう。広報紙についても過渡期に入っていると感じています。何のために作るのか、もう一度目的を再確認し、今の時代にあった私たちがらしい広報紙とは何かを考えるきっかけになりました。(広報副委員長 渡辺 勇祐)



子どもたちの学ぶ環境を改善するため 「教育予算増額・教職員定数増を求める」 署名のとりくみ

教育をよくする県民会議 代表 横山 由美子 土田 志津子

昨年度73,004筆の署名を県議会に提出させていただきましたが、近年不採択が続いていること、より一層子どもたちや保護者の目線としての署名活動にしていこうと考え、以下の理由から標題を変更し、今年度取り組むこととしました。

- ①県予算における教育予算の割合が低く、校舎の老朽化やエアコン未設置などの施設・設備が改善されず、子どもたちに我慢を強いている状況があること。
- ②欠員が60人以上も発生しているなど、教職員が不足していることから、早急に定数改善を行う必要があること。
- ③「30人以下学級」は少子化により世論の理解を得にくい状況となっていること。また、「30人以下学級」の言葉のみをとりえて不採択とされてきたこと。

以上の理由から標題を変更しました。
ぜひとも趣旨に賛同いただき、今年度も署名にご協力いただければ幸いです。



(一社)新潟県PTA安全互助会からのお知らせ

安全普及啓発活動に 助成します!

助成額 新潟県P連・新潟市P連の**単位PTA** 2万円以内
 22郡市P連・8区P連 5万円以内
 複数単位PTA 5万円を限度に

申請方法 申請書等の様式のダウンロードは、ホームページで検索してください。

新潟県PTA連合会  → (一社)新潟県PTA安全互助会のページ
 ◎必ず活動前に申請が必要です。

新潟県P連・新潟市P連所属のPTA会員の安全と健康に関する意識の向上を図り、その活動を奨励するために助成金を交付しています。

- 申請事例**
- 自転車交通安全教室 ○野生動物から身を守る講演会 ○救急法講習会 ○メディア(ネットトラブル防止等)に関する研修会
 - 人権講演会(いじめ防止・人間関係づくり等) ○思春期講座 ○薬物乱用防止教室 ○危険箇所整備 ○通学路の安全点検・標識製作
 - 防災講演会 ○スポーツ障害防止研修会 ○疾病予防講演会(うつ病・自殺予防等) ○けがや病気を予防する栄養講演会

新潟県小中学校PTA連合会・新潟市小中学校PTA連合会 会員のみなさまへ 令和7年度

一般社団法人 新潟県PTA安全互助会の任意加入の制度です 小・中学生総合補償制度追加募集のお知らせ

お子さまの「困ったとき」のお役に立ちます

(団体総合生活保険)

団体割引等
最大 **51%**
割安

弁護士への相談*

子どもがいじめにあってしまった*

子どもが学校から借りたタブレットを壊してしまった

子どもが熱中症になってしまった

子どもが自転車で他人にけがをさせてしまった







*一部対象とならないプランがございます

イラスト © 東京海上日動

学校内・部活動中・通学中・プライベートを問わず**24時間**しっかりサポート

募集締切	WEBでのお申し込み
締切日	毎月末日23時59分 最終締切：10月31日(金) 23時59分
加入者保険期間	申込月の翌月1日午後4時から 令和8年4月1日午後4時まで



お申し込みは、スマートフォン・タブレット・パソコンから簡単に手続きできます

追加募集用

*PCからの場合は、<http://ezoo.jp/ds4/A01268425042411>よりアクセスしてください。

- 制度に関するお問い合わせ先
 一般社団法人新潟県PTA安全互助会
 (取扱幹事代理店 有限会社新潟コーリン)
 〒950-0965
 新潟市中央区新光町7-2 新潟県商工会館5F
 TEL 025-280-0361
 (受付時間/月曜～金曜 9:00～17:00)
- 非幹事代理店 よりそう保険コンシェル株式会社

- 【引受幹事保険会社】
 東京海上日動火災保険株式会社
- 【引受非幹事保険会社】
 共栄火災海上保険株式会社
 三井住友海上火災保険株式会社
 損害保険ジャパン株式会社
 A I G 損害保険株式会社



©新潟県

この広告は団体総合生活保険の概要についてご紹介したものです。ご加入にあたっては必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明点等がある場合には、代理店までお問い合わせください。*補償を受けられる方またはその家族が、補償内容が同様の保険契約を他にご契約されているときには、補償が重複することがあります。